

## 公立大学法人 長野大学 理事会 議事録

- 日 時：令和6年10月23日（水） 9：30～11：25
- 場 所：長野大学 4-304会議室
- 出席者：平井利博（議長）、小林淳一、織英子、塚田國之、前田裕子、若林信一、熊谷圭介、山浦和彦、市村和久、金子和寛（監事）、柳原 渉（監事）
- 欠席者：なし

### 議事概要

#### 1 議事録

##### 前回（9月25日理事会）議事録の確認・確定

事前に配信した議事録案の内容について、確定することを決定した。

#### 2 審議事項

##### 議案第1号 令和7年度予算の編成方針（案）策定について

市村常任理事から、令和7年度予算編成方針について説明があり、原案どおり進めることが了承された。なお、理事長裁量経費、学長裁量経費などの戦略的経費については経営審議会での指摘をふまえて上乘せしたいとする説明に対し、特に予算等に関しては理事会構成員と経営審議会の構成員と一緒に議論したほうが良いのではないかの指摘があり、今後の課題とすることを確認した。

##### 議案第2号 教員の採用について（社会福祉学部、共創情報科学部）

菊池総務・人事・施設担当課長から令和7年度及び令和8年度の採用予定の教員（社会福祉学部2名、共創情報科学部6名）について説明があり、原案どおり了承された。なお、文部科学省の教員審査を想定し実績のある教員を揃えた結果として教員の年齢が全体的に高くなっていることに対する設置審の指摘が予想されることから、設置当初は学部の方向性を固めてもらうために経験者を配置し、その後若手の適任者を採用していくという計画をあらかじめ持っていた方が良いとの指摘があり、指摘をふまえた準備を確認した。

##### 議案第3号 非常勤講師の委嘱について

熊谷理事（教学担当副学長）から、令和7年度の非常勤講師の委嘱について説明があり、原案どおり了承された。非常勤講師の委嘱については、本来取りまとめて諮るところであるが、当該非常勤講師については他大学からの委嘱も予想されるため早急に決定し確保する必要があることから本議案での審議となった経緯が補足説明された。

##### 議案第4号 共創情報科学部（仮称）設置事前相談について

吉田副学長（共創情報学部学部長予定者）から、文部科学省への事前相談に関する書類の説明があり、本書類により事前相談を行うことが了承された。なお、教職等一部の科目について教員が決まっていない（空欄となっている）点に関しては、非常勤を充てる予定であるが空欄でも差し支えないこと、議案第2号で了承された新規採用教員に関しては現時点では（就任見込）であることも補足説明された。

##### 議案第5号 8月理事会規程改正議案及び9月理事会規程改正議案に関する補正について

小山総務・人事・施設担当主幹から、8月及び9月理事会における審議規程のうち「公立大学法人長野大学育児の支援措置に関する規程」「公立大学法人長野大学介護の支援措置に関する規程」「公立大学法人長野大学教員の任期制に関する規程」について、例規システムに登録す

るにあたり様式を、「〇〇〇〇（様式第〇号）」という表記に修正する必要があるとして、議案に関する補正が提案され、原案どおり了承された。

### 3 報告事項

- (1) **2025（令和7）年度入試実施状況【教学担当副学長】**  
熊谷教学担当副学長から、総合型選抜の実施状況及び大学院1次選抜の実施状況について報告された。
- (2) **2023年度 大学 IR コンソーシアム学生調査結果報【教育支援】**  
久保田教育支援担当課長及び高橋教育支援担当主事から、IR コンソーシアム学生調査結果について報告された。本調査結果はIR コンソーシアム加盟の55大学が同じ内容のアンケートに回答し、集計・分析したものであること、ベンチマーク大学として長野県立大学を設定していることが補足説明された。アンケートの結果、①外国語の能力獲得・異文化交流の機会が少ない②数理的な能力を身につけることが難しい③学生の面倒見が実はあまりよくない④学生に授業がつまらないと思われる⑤施設・設備関係への満足度が低いといった分析結果が出たことが説明されたが、このうち授業がつまらないという点に関しては、授業内容に工夫がなく満足度が低いのか、学生のレベルに対して知的好奇心を満たす意味でもの足りないということなのかが見えないので、さらに分析が必要であるとの指摘があった。またベンチマークとしている長野県立大学が規模や分野といった面で比較大学としてふさわしいのかという指摘もあった。  
本件については、学内で共有する必要があるため、期限を定めて各学部から対応案を提出させるべきとの指摘もあった。
- (3) **学部学科改編の進捗状況【法人運営改革室】**  
中山事務局次長・法人運営改革室長から、新学部紹介用リーフレットの説明とともに、文部科学省から必ず学生確保の見通しが問われることから、充足率確保のエビデンス資料として県内外の高校にアンケートを行うこととしていること、各高校へ依頼を進めていることが報告された。
- (4) **実務家の教授採用に係る資格審査基準の改正について【総務人事施設】**  
小山総務人事施設担当主幹から、実務家教員の採用時に職位を決定するにあたり、教員資格審査基準を改正する必要があることから、理事会に先立ち基準の改正を行い、当該基準に基づいて本日の議案第2号で提案した採用予定教員の職位を決定したことが報告された。
- (5) **研究不正防止に向けた取り組み【市村理事】**  
市村常任理事から、研究不正防止に向けた取り組みとして北里大学の不正事例（改ざん）が報告された。

- 監事からのコメント  
上記以外に特になし。

以上

次回開催日 令和6年11月27日（水）

議長 平井 利博